

文芸批評の集大成。

パターン配本はありません。希望する部数での事前指定をお願いします。

人文書 ご担当者様

11月中旬 取次搬入予定

ISBN 978-4-904702-80-2 / C0090 / 四六判 上製 312 頁 / 本体価格 2,800 円

contents

I 迷宮と宇宙

二つの『死者の書』——平田篤胤とエドガー・アラン・ポー
輪舞するオブジェ——泉鏡花『草迷宮』をめぐる
人魚の嘆き——谷崎潤一郎の「母」
肉体の叛乱——土方巽と江戸川乱歩
夢の織物——三島由紀夫『豊饒の海』の起源
未生の卵——澁澤龍彦『高丘親王航海記』の彼方へ

II 胎児の夢

多様なもの一元論——ラファディオ・ハーンと折口信夫
胎児の夢——宮沢賢治と夢野久作

III 批評とは何か

批評とは何か——照応と類似

後記 / 人名索引

安藤礼二

現世と幽冥を 行き来する者たちの 壮大な文学史

安藤礼二[あんどうれいじ]

1967年、東京都生まれ。文芸評論家、多摩美術大学美術学部芸術学科教授。

[主要著書]『神々の闘争 折口信夫論』(講談社) 芸術選奨文部科学大臣賞、『近代論 危機の時代のアルシーヴ』(NTT出版)、『光の曼陀羅 日本文学論』(講談社) 大江健三郎賞・伊藤整文学賞、『霊獣「死者の書」完結篇』(新潮社)、『場所と産霊 近代日本思想史』(講談社)、『たそがれの国』(筑摩書房)、『祝祭の書物 表現のゼロをめぐる』(文芸春秋)、『折口信夫』(講談社) 角川財団学芸賞・サントリー学芸賞、『大拙』(講談社)、近刊に『列島祝祭論』(作品社)。

迷宮と宇宙

羽鳥書店

東京都文京区千駄木 1-22-30 ザ・ヒルハウス 502 〒113-0022
TEL 03-3823-9320 [担当: 矢吹]

FAX 03-3823-9321

番線印		書名	著者	本体	ISBNコード	冊数
	新刊	迷宮と宇宙	安藤礼二	2,800円	978-4-904702-80-2	
	既刊	女たちの声	工藤庸子	2,400円	978-4-904702-77-2	
		波打ち際に生きる	松浦寿輝	2,200円	978-4-904702-40-6	
		漢文スタイル	齋藤希史	2,600円	978-4-904702-09-3	

ご担当者名

配本の都合上11月5日までに返信くださるようお願いします。

【取次】日販・大阪屋栗田・八木書店・大学図書 * トーハン他にも納品します。(返条付注文扱)